

〔No. 1〕 奈良時代の文化に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 聖武天皇の時代に最も栄えた元禄文化は、遣隋使を通じて中国からもたらされた国際的な文化の影響を強く受けている。
2. 聖武天皇は、仏教の力により、伝染病や災害などの不安から国家を守ろうと考え、都に法隆寺を建て、地方には国ごとに国分寺と国分尼寺を造った。
3. 「古事記」は、天皇家の由来を説明するため、神話や伝承、記録などを基に歴史書として作られた。
4. 社会事業に貢献した行基は、産物や地名の由来、伝承などを国ごとにまとめた「新古今和歌集」を作成した。
5. 大伴家持がまとめたとされる「方丈記」には、天皇や貴族のほか、防人や農民が作ったとされる歌も収められている。

〔No. 2〕 関東地方に関するア～ウの記述の正誤の組合せとして、妥当なのはどれか。

- ア 関東の内陸部では、冬の間、からっ風とよばれる冷たく乾燥した北西の季節風がふく。
- イ 関東平野の畑作地域では、都市の住民向けに新鮮な農作物を生産する焼畑農業が盛んにおこなわれている。
- ウ 高層ビルが立ち並ぶ東京の中心部では、気温が周辺地域よりも高くなるヒートアイランド現象がみられる。

- | | ア | イ | ウ |
|----|---|---|---|
| 1. | 正 | 正 | 正 |
| 2. | 正 | 誤 | 正 |
| 3. | 正 | 誤 | 誤 |
| 4. | 誤 | 正 | 誤 |
| 5. | 誤 | 誤 | 正 |

〔No. 3〕 四字熟語の意味として、最も妥当なものはどれか。

- | | |
|---------|--------------------------|
| 1. 一心不乱 | 心を乱さず、ただ一つのことに集中すること。 |
| 2. 朝三暮四 | さわめてわずかな期間、非常に短い時間のたとえ。 |
| 3. 七難八苦 | 何度失敗しても屈せず、立ち上がって奮闘すること。 |
| 4. 十人十色 | 自分の思いどおりに振る舞うさま。 |
| 5. 百発百中 | 本気で物事に打ち込むさま。 |

〔No. 4〕 大地の変化に関する次の文章の空欄ア～エにあてはまる語句の組合せとして、妥当なものはどれか。

大地の変化は、地形の変化として現われることがあり、大地がもち上がることを ア といい、大地が沈むことを イ という。

長期間大きな力を受けた大地は、地層が波打つようにして曲がる ウ が生じる。また、大地が割れてずれ動くことがあり、このずれを エ という。

- | | ア | イ | ウ | エ |
|----|----|----|------|----|
| 1. | 堆積 | 浸食 | 露頭 | 断層 |
| 2. | 隆起 | 浸食 | しゅう曲 | 断層 |
| 3. | 隆起 | 沈降 | 露頭 | 地殻 |
| 4. | 隆起 | 沈降 | しゅう曲 | 断層 |
| 5. | 堆積 | 沈降 | 露頭 | 地殻 |

〔No. 5〕 酸・アルカリとイオンに関する次の文章の空欄ア～エにあてはまる語句の組合せとして、妥当なのはどれか。

塩化水素や硫酸など、水溶液にしたときに電離して水素イオンを生じる化合物を ア という。一方で、水酸化ナトリウムや水酸化バリウムなど、水溶液にしたときに電離して水酸化物イオンを生じる化合物を イ という。

ア 性の水溶液は、B T B 溶液を ウ 色に変える性質があり、
イ 性の水溶液は、フェノールフタレイン溶液を エ 色に変える性質がある。

- | | ア | イ | ウ | エ |
|----|------|------|---|---|
| 1. | 酸 | アルカリ | 青 | 緑 |
| 2. | 酸 | アルカリ | 黄 | 赤 |
| 3. | 酸 | アルカリ | 黄 | 緑 |
| 4. | アルカリ | 酸 | 青 | 緑 |
| 5. | アルカリ | 酸 | 黄 | 赤 |

〔No. 6〕 人権保障を実現するための権利に関するア～ウの記述の正誤の組合せとして、妥当なのはどれか。

ア 国や地方公共団体に対して、法律や条例の制定など政治について希望を述べる請願権は、参政権の一つである。

イ 選挙権は、国会議員や地方議会議員、最高裁判所裁判官を選ぶための権利であり、平成28年から満16歳以上の全ての国民に認められている。

ウ 刑事補償請求権とは、公務員の不法行為によって損害を受けた人が国や地方公共団体に対して損害の賠償を求める権利である。

	ア	イ	ウ
1.	正	正	誤
2.	正	誤	正
3.	正	誤	誤
4.	誤	正	正
5.	誤	正	誤

〔No. 7〕 政党政治に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 政権公約とは、政党が政治で実現したい理念や、政権を担当した際に実施する予定の政策などを記したものである。
2. 政治について、同じ考えをもつ人が政策など共通の目的を実現するためにつくる団体を労働組合という。
3. わが国では、内閣を組織して政権に参加する政党を野党といい、それ以外の政党を与党という。
4. わが国では、一つの政党だけで議席が過半数に達しないときは、内閣が複数の政党で作られることがあり、このような政権を二院制とよぶ。
5. 政党は、新聞やテレビなどのマスメディアを通じて国民に対し活動を伝えるが、インターネットやSNSを活用し活動を伝えることはない。

〔No. 8〕 社会保障に関する次の文章の空欄ア～エにあてはまる語句の組合せとして、妥当なのはどれか。

日本の社会保障制度は、日本国憲法が定める ア の考え方に基づき、4つの柱から成り立っている。そのなかでも社会保障制度の中心となっているのが、医療保険や年金保険、雇用保険など国が運営し国民に加入が義務づけられる イ である。

その他の社会保障制度には、生活保護法等に基づき生活費などを最低限の生活ができない人々に対して支給する ウ や、社会の中で弱い立場になりやすい人々を支援する エ 、国民の健康と安全を保つ公衆衛生がある。

	ア	イ	ウ	エ
1.	自由権	生命保険	公的扶助	社会福祉
2.	自由権	社会保険	社会福祉	公的扶助
3.	生存権	生命保険	公的扶助	社会福祉
4.	生存権	社会保険	社会福祉	公的扶助
5.	生存権	社会保険	公的扶助	社会福祉

〔No. 9〕 地球規模の環境問題に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 地球規模の環境問題に直面したことをきっかけに、1972年に安全保障理事会が開かれ、「かけがえのない地球」を守るため、国際社会で協力することが決められた。
2. 地球環境問題の解決のため、1992年にブラジルのリオデジャネイロで、国連環境開発会議（地球サミット）が開かれ、気候変動枠組条約や生物多様性条約などが調印された。
3. 1997年に、地球温暖化防止京都会議が開かれ、発展途上国に対して温室効果ガスの排出量削減を義務づける京都議定書が採択されたが、当時最大の排出国であるエジプトが2017年に離脱する問題がおきた。
4. 地球温暖化対策を定めたラムサール条約では、温室効果ガスの排出が増加した産業革命の前からの気温上昇を4℃以内におさえるため、各国はそれぞれが立てた削減の目標に取り組んでいる。
5. 大気中に二酸化炭素などの温室効果ガスが増加することでおこる地球温暖化は、気候を変動させたり、干ばつや洪水などの自然災害を起こしたりといった多くの被害をもたらすが、生態系には影響しない。

〔No. 10〕 少子化に関するア～ウの記述の正誤の組合せとして、妥当なのはどれか。

ア 1人の女性が一生の間に産む子どもの数の平均を合計特殊出生率といい、令和6年の合計特殊出生率は1.15であった。

イ 安心して子育てできる社会の実現をめざし策定された「こども未来戦略」には、児童手当の拡充などの支援策が盛り込まれている。

ウ こども家庭庁は、「国民生活の保障・向上」と「経済の発展」をめざすための司令塔として、令和8年4月に発足予定である。

	ア	イ	ウ
1.	正	正	誤
2.	正	誤	正
3.	正	誤	誤
4.	誤	正	正
5.	誤	正	誤

〔No. 11〕 人権に関する記述として、**誤っている**のはどれか。

1. 大阪府では、令和5年3月に改正した「大阪府在日外国人施策に関する指針」に基づき、在日外国人を取り巻く実情を十分に勘案しながら、在日外国人施策の推進に取り組んでいる。
2. えせ同和行為とは、同和問題を口実として高額な図書や機関紙を売りつけたり、賛助金・融資を強要するなど、不当に利益を得る行為をさす。
3. 大阪府では、令和2年1月からパートナーシップ宣誓証明制度を開始したが、同様の制度を実施している自治体と連携するには至っておらず、転居に伴う手続きが煩雑なままである。
4. 大阪府では、人権に関する情報を課題ごとにまとめ、必要な情報を見つけやすくした大阪府人権ポータルサイト「ゆまにてなにわWEB」を開設している。
5. 「大阪府ホームレスの自立の支援等に関する実施計画」に基づくホームレス等への自立支援に関する取組は、令和12年までに達成すべき持続可能な開発目標（SDGs）の観点を踏まえながら進めている。

〔No. 12〕 次の文章で述べられていることとして、最も妥当なのはどれか。

嗜好品しこうひんは多様なかたちで文明の発展に寄与してきたが、しかしもう少し深く考えると、そもそも嗜好品の誕生それ自体が文明の画期的な飛躍だったと言える。人類だけが嗜好品というものを発見し、人類だけがその獲得にこれほどの努力をしてきたことを思うと、嗜好品は言葉や文字と同じくらい重要な文化財だったかもしれない。

酒や茶やたばこ、それに民族ごとに違う無数の調味料を嗜好品と呼ぶなら、その最大の共通項は動物としての人間の生理にとって不必要な物資だということだろう。塩は生物にとって不可欠な物質に見えるが、食塩として抽出された調味料は必ずしも必須の栄養源ではない。多くの場合、人間は食塩を多彩な調味料として加工することによって、生理的に必要な量よりも過剰に摂取している。

嗜好品に対する人間の欲望には熱烈なものがあるが、この欲望そのものが文明の産物であって、人間が猿と別れて森を出たときには存在しなかったということが面白い。その点では嗜好品は思想や宗教や芸術と同じであって、人間を人間たらしめている決定的な契機だと見ることができるのである。

遺伝子によって決定されず、本能のなかにはない欲望をつくることは、じつはなかなか難しい仕事である。つくられる欲望は副作用をもたらさず、正確にその欲望の満足だけを求める衝動でなければならないからである。

（山崎正和「日本人はどこへ向かっているのか」による）

1. 嗜好品は人間にとって言葉や文字と同じくらい重要な文化財である事実、誰も意義は唱えない。
2. 嗜好品には様々なものがあるが、いずれも動物としての人間の生理にとって必要不可欠な物質ではない。
3. 酒や茶やたばこに調味料といった嗜好品を、人間は生理的に必要な量より過剰に摂取してはならない。
4. 嗜好品は、思想や宗教や芸術と同様に人間を人間たらしめる決定的な契機だと見ることはできない。
5. 遺伝子によって決定されずに本能のなかにはない欲望をつくる嗜好品は、副作用をもたらす。

〔No. 13〕 次の英文の中で述べられていることとして、最も妥当なのはどれか。

Linguists* are alarmed* at the continuing extinction* of many languages. There are 6,992 recognized distinct* languages worldwide*, and on average one language vanishes* every two weeks, often as its last speakers die.

These figures come from the Enduring Voices project, a group that tries to document and revitalize* threatened languages*.

The project said northern Australia is the place where local languages are most threatened. Aboriginal Australia has some of the most threatened languages, with 153 different languages spoken in this region.

(週刊 S T 2007/10/5 ジャパンタイムズによる)

linguist* : 言語学者	alarm* : 不安を感じさせる
extinction* : 絶滅、消えること	distinct* : 異なった
worldwide* : 世界中に広がった	vanish* : 消滅する
revitalize* : 新しい活力を与える	
threatened languages* : 消滅の危機にある言語	

1. 言語学者は多くの言語が形態を変え存続していることに不満をもっている。
2. 世界には 6,992 もの異なった言語があることが知られており、平均して、1 年間に一つの言語が消滅している。
3. 言語が消滅するのは、最後の話者が亡くなる場合に限られる。
4. Enduring Voices プロジェクトは、消滅の危機にある言語を記録し復興させようと努力している。
5. Enduring Voices プロジェクトによると、地域の言語について、北アメリカが最も消滅の危機にある地域である。

〔No. 14〕 自然数が1つずつ書かれた6枚のカードA、B、C、D、E、Fがあります。それぞれのカードに書かれた数について、次のことが分かっているとき、Bのカードの数として、正しいのはどれか。

- ・ A、B、Cのカードの数は連続している。
- ・ A、B、Cの3枚のカードの中では、Aのカードの数がもっとも小さく、Cのカードの数がもっとも大きい。
- ・ Dのカードの数は、Cのカードの数より5大きい。
- ・ Eのカードの数は、Aのカードの数の3倍である。
- ・ Fのカードの数は、Bのカードの数の2乗である。
- ・ 6枚のカードの和は47である。

1. 3
2. 4
3. 5
4. 10
5. 11

〔No. 15〕 A～Fの6人が、それぞれプレゼントを1つずつ持ち寄り、プレゼント交換会を行った。これについて、次のことが分かっているとき、確実にいえることとして正しいのはどれか。

- ・ 全員、誰かから1つのプレゼントをもらい、もらった相手以外の人に自分のプレゼントを渡した。
- ・ Aは、Cからプレゼントをもらい、自分のプレゼントをDに渡した。
- ・ Eは、Bにプレゼントを渡し、Dからはプレゼントをもらっていない。
- ・ Fにプレゼントを渡したのは、Bではない。

1. BはDにプレゼントを渡した。
2. DはCにプレゼントを渡した。
3. CはBにプレゼントを渡した。
4. EはAにプレゼントを渡した。
5. FはEにプレゼントを渡した。